

# いしかわ気候変動適応センター通信 第12号

## 引き続き熱中症への警戒を！

今年8月、県内は猛烈な暑さのため、県内全ての観測地点で平均気温が観測史上最高となるなど、記録的な暑さとなりました。一例をあげると、先月の金沢市の平均気温は、平年値（1991～2020年の30年平均値）の27.3℃と比べて+3.2℃となる30.5℃で、1882年の観測開始以降、最も高い値となりました。また、同市では8月に猛暑日（最高気温が35℃以上の日）を13日間観測しており、猛暑日の年間日数は既に過去最高となっています。

今後の見込みとしては、気象庁が発表している1か月予報によると、北陸地方は暖かい空気に覆われやすいため、9月も気温が高くなるとされています。

**熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。**引き続きエアコンを適切に活用する、熱中症リスクの高い高齢者や子どもには周囲からも声掛けするなど、熱中症予防を心がけましょう。

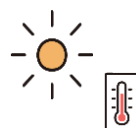


（参考）熱中症に関する情報（石川県）

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenkou/necchuushou/necchuushou.html>

## R6 から熱中症対策が強化されます！—気候変動適応法の改正—

今年5月、深刻化する熱中症対策強化のために「気候変動適応法」が改正され、熱中症対策が法制化されました。来春までに、新たに以下3点が実施されます。



### ① 熱中症特別警戒情報の創設

現行の熱中症警戒アラートの一段上として、気温が特に著しく高くなる等、重大な健康被害が生じ得る場合に発表されます。

### ② 指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の開放

熱中症特別警戒情報が発表されている期間中、市町長が指定した「指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）」が一般に開放されます。

※ 施設の例 … 冷房設備がある公民館、図書館、ショッピングセンター等

### ③ 熱中症対策普及団体による普及啓発等

市町長が指定した「熱中症対策普及団体」は、地域の実情に合わせて、熱中症対策の普及啓発等に取り組み、熱中症弱者（高齢者等）の予防行動を促します。



＜石川県気候変動適応センター＞

事務局：石川県生活環境部カーボンニュートラル推進課

電話：076-225-1462 FAX：076-225-1479 メール：cn1@pref.ishikawa.lg.jp

HP：https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/tekiou/index.html